

つなぐ



ETSホールディングス社長 **加藤 慎章**
かとう のりあき

大学時代、私は興味をもったことを一通り試してみるが、始めた後はすぐに飽きてしまい、なかなか長続きしない性格だった。同級生たちが各々の専門を極めるため、じっくり時間を費やしている姿を見て、自分の学生生活はいいかげんで、何も身に付いていないのではと、将来に不安や焦りを感じていた。

卒業間際になって、研究室の先生にそのことを相談した。先生は私にこのようなアドバイスをくれた。

「専門性を極めることはもちろん大切ですが、あなたが様々な分野に触れることで得た多様な経験や視野は、これからの社会で活躍するうえで貴重なものです。1つの専門分野とそれとは違う専門分野をつなげて、新しい価値を生み出すことができる人材も必要になるでしょう」

その言葉は私にとって、かけがえのないものとなった。自分は間違っていないと自分の存在価値を認めてくれた気がした。つなぐことの重要性を認識した瞬間であった。

社会に出てからも、熱しやすく冷めやすい私の性格は相変わらずであったが、先生の言葉のおかげで、多種多様な分野へ好奇心を持って触れることを怖がらず、自分自身の行動を肯定することができた。異なる分野の人たちとつながりながら、新しい考えや価値を生み出すように努めてきた。先生から頂いた言葉があったからこそ、これまで迷いながらも、楽天的に人生を歩んでこられたと自負している。

送電工事・電気設備工事を行う当社は2022年、創業100周年を迎えた。時代が日々変化する中、社会や人々が求めるニーズは常に変化している。そのような環境下においてこそ、従来のビジネスの常識や固定観念にとらわれず、別の新しい分野からの知識や考え方を取り入れて、つなぐということが、ますます重要になってくるのだろう。

今年、先生は大学を退官される。改めて、感謝を伝えたい。これからも「つなぐ」の精神を大切に人生を歩んでいきたい。